

< I T E R機構 >

世界7極※35か国の国際協力により、核融合実験炉 I T E R（イーター）の建設・運転を通じて核融合エネルギーの科学的・技術的実現可能性を実証するため、フランスのサン・ポール・レ・デュランスに2007年に設立された国際機関。

※参加極：日本、欧州、米国、ロシア、中国、韓国、インド

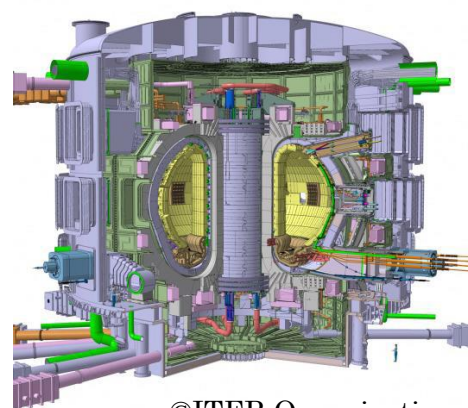
< I T E R計画 >

エネルギー問題と環境問題を根本的に解決するものと期待される核融合エネルギーの実現に向け、国際約束に基づき、核融合実験炉 I T E Rの建設・運転を通じて、核融合エネルギーの科学的・技術的実現性の確立を目指す国際プロジェクト。

現在、サイトがあるフランスのサン・ポール・レ・デュランスにおいて、運転開始に向けた建屋の建設や機器の組立が進められているとともに、各極において、それぞれが調達を担当する様々な I T E R構成機器の製作が進められている。



I T E Rサイト全景（令和5年3月）



I T E R略式図

※鎌田副機構長の経歴については、以下のウェブサイトをご覧ください。

- ・（国研）量子科学技術研究開発機構ウェブサイト

<https://www.qst.go.jp/site/fusion/news20230210.html>

- ・ I T E R機構ウェブサイト（英文）

https://www.iter.org/doc/www/content/com/Lists/list_items/Attachments/1082/2023_01_DDg-Kamada.pdf

※（国研）量子科学技術研究開発機構は、日本政府からの指定を受け、I T E R計画における日本の国内機関として、I T E Rに必要な機器・装置の調達、I T E Rサイトへの物納及びプロジェクトに参加する人材の派遣を担当しています。